

# 公民館利用者研修会 ～サークル活動と公民館の可能性～

目的 公民館の目的等を学習することで、社会教育に対する理解を深め、公民館利用の向上、及び市民の生きがいづくりを目指す。

対象 坂下公民館登録団体、及びどなたでも(30名)

講師 上田 幸夫氏  
(日本体育大学スポーツマネジメント学部教授、公民館学会会長)

## 日 程

回	月 日	時 間	内 容	参加人数
1	12月11日(水)	10:00 ～ 12:00	社会教育と生涯学習の定義、サークル活動の楽しさを講義形式で学ぶ	24

## ま と め

公民館で団体・サークル活動をする団体に向け、公民館とはどのような施設か、そこでの活動の楽しさや意義とは何なのかについて、長年にわたり日本の公民館制度と実践の研究を続けている上田幸夫氏を講師に招いて学習しました。

憲法と社会教育の関係や公民館の歴史といった一般的な話もありましたが、講師の持ち前の親しみやすさにより、「説明がわかりやすかった」と感想を抱く参加者が多くありました。全ての住民が集い、つながり合い、学び合い、人生と地域に潤いを住民とともに作り出す公民館の存在意義について語られました。

講義後は各テーブルで交流会をする予定でしたが、参加者からの提案により、講師との質疑応答が行われました。公民館とコミュニティセンターとの違い等の話が出る中、多くの参加者が普段の公民館活動では知らなかったことが知ることができ、公民館の存在意義に改めて気づく良い機会となりました。

